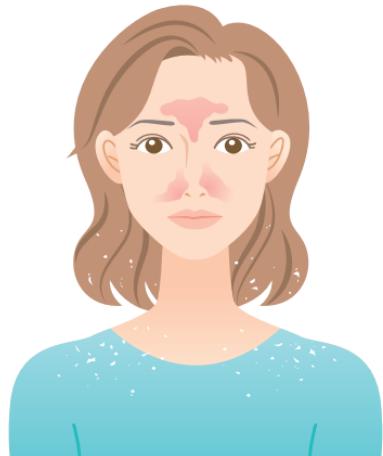


# フケが増え、鼻のまわりの赤みも気になります 大人も脂漏性湿疹にかかります

中野皮膚科クリニック

<http://www.nakano-derma.com/>



脂漏性湿疹の例。Tゾーンのほか、小鼻の周りに発症する  
こともあります。

乳幼児に多い脂漏性湿疹  
が多いため、顔のTゾーンや耳周囲、頭・背中、

脇あたりが赤くなり、脂

漏で発症します。

症状や

治療法について、日本皮

膚学会皮膚科専門医・

中野皮膚科クリニックの

松尾光馬院長に聞きまし

た。

乳幼児に多い脂漏性湿疹。実は大人になつてからも発症します。症状や治療法について、日本皮膚学会皮膚科専門医・中野皮膚科クリニックの中野光馬院長に聞きました。

—どんな症状ですか?

「乳幼児は生後3ヶ月くらいまでに多く、厚いかさぶたができて力任せになります。大人の場合は思春期より成人してから

—原因は何ですか?

「皮膚に常存在するマフセチアというカビが原因で生じることもあります。また皮脂の質が変わったり、皮膚がアルカリ化のようになります。

性に傾くと湿疹が出やすくなります。ヒタミンB6の不足も要因の一つ。あとはストレス、過労や睡眠不足などストレスの多い環境だと悪化します。さまざま要因が関与して発症します」

—治療法は?

「ステロイドの外用で炎症を抑え、落ち着いたら抗真菌剤の外用で維持します。症状によってビタミン剤の服用も併用します。乳児はかさぶたが厚くなるのでオリーブオイルなどで柔らかくし、かさぶたを薄らげてから塗ります。頭にできたシャンプーにします。よくなつたとしてもマラセチアが増える環境があれば再発します。様子をみながら抗真菌剤で根気よく治療しましょう」

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 13:00	○	○	○	○	○	○
15:00 ~ 19:00	○	○	○	○	○	17:00 まで受付

休診日:日曜、祝日

院長:松尾光馬 日本皮膚学会皮膚科専門医、医学博士。東京慈恵会医科大学医学部卒業、同大附属病院皮膚科非常勤講師



## 問い合わせ

中野皮膚科クリニック

中野区中野2-30-3、マルニ

ビル5階。中野駅南口徒歩

2分

☎03-5342-0722

2015年10月24日付 「リビング東京副都心」に掲載されました